



プラークコントロールをしよう！

歯を健康な状態に保つためには、ご家庭での毎日のお手入れに加え、

歯科医でのプラークコントロールが必要です。

血糖コントロールがよくなないと歯周組織の血管がもろくなり、歯周病が進行します。

歯磨きもしっかりしてセルフケアに努めましょう。



セルフチェックで確認してみてください

歯周病セルフチェック

歯磨きをすると血が出る。

お口のおいげが気になる。(膿っぼいにおいげする)

朝起きたときに、お口の中がネバネバする。

鏡で見ると、歯肉が赤く腫れている。

歯が長くなったような気がする。

歯と歯の隙間が大きくなった。

硬いものが噛みにくくなった。

歯がぐらぐらする。

歯並びが悪くなったような気がする。

ヘモグロビンA1cが7.4を超えている。

歯周病は、初期の段階では症状がはっきりと現れず、進行してから来院されることが多くなります。
セルフチェックで歯周病のサインを見逃さないようにして、早めに歯科へ行きましょう。



歯磨き粉の効果

むし歯予防：フッ素

歯周病予防：トラネキサム酸・
ビタミンCなど

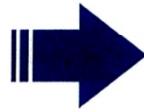
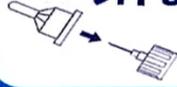
知覚過敏：硝酸カリウムなど

自己注射針等を正しく廃棄していませんか？

廃棄針による針刺し事故防止に、ご協力をお願い致します。

廃棄のポイント

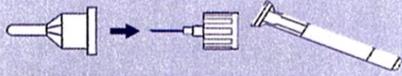
針ケースを
つける



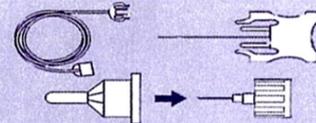
硬い容器へ



ご希望の方には容器の販売をいたします。



針保護カバーのついているものは、必ずカバーを装着してください。



鋭利な針類は、硬い容器へ入れましょう

正しい廃棄容器

金属製の缶



フタ付きの空き瓶



ペットボトル



※硬い容器は可

軟らかいものは不可

ポイント！フタが開かないよう、しっかり閉めてください

内容量が80%程になってから当院の廃棄ボックスへ廃棄をお願いします。

間違った廃棄容器



軟らかい
ペットボトル



ナイロン袋

牛乳パックも×



紙製の空き箱



院内にて廃棄物を回収していますので、針刺し事故防止の為、正しい廃棄容器に入れて、捨てられるようにしてご持参ください。

※ペットボトルからの針の貫通事例があります！
正しい廃棄容器に入れるようお願い致します。

ご不明な点などございましたらスタッフまでお尋ねください